

神樹の窓



清明小学校だより 第8号

令和3年11月1日 家庭数配付

6年生 修学旅行へ行ってきました。

10月20、21日に6年生が静岡方面へ修学旅行に行ってきました。出発日は感染警戒レベルが1となり、朝は大きな虹に見送られて上田を出発しました。また、2日間天候にも恵まれました。職員室では時折オンラインで伝わる修学旅行のライブ映像を確認することができ、大晴天の中で世界文化遺産「富士山」を眺めながら三保の松原沿岸でのクルージングを楽しむ子どもたちの様子などをうかがうことができました。他にも海洋博物館や登呂遺跡などの見学、「みかん狩り」体験、富士サファリパーク等々、「学びあり、体験あり、楽しみあり」の旅となりました。静岡はとても暖かくて過ごしやすかったようです。保護者の皆様をはじめ、関係者の方々のご協力により、6年生最大行事が充実した内容で無事終えることができました。心より感謝いたします。



クルーズ 船上から富士山眺める



登呂遺跡で歴史の復習



海洋博物館



みかん狩り

10月の様子から↓



4年生 校外学習 長野県立美術館



3年生 社会見学



1年生 校外学習

・10/15(金)に4年生が校外学習で長野市に行ってきました。八十二文化財団ではお金の歴史などを学び、県庁やグランド・プリンスホテルなどを見学しました。昼食は善光寺宿坊で精進料理をいただきました。

・10/12(火)3年生が社会見学でJA農産物流通センター、りんご畑、上田創造館へ行ってきました。JA農産物流通センターでは農家から届いた農産物がどのように出荷されていくかを見学しました。

・1年生が校外学習で上田創造館や長池公園へ行ってきました。電車の切符購入体験をして別所線を利用して移動しました。上田創造館では、プラネタリウムを鑑賞し、その後、長池公園で昼食をとり、思いっきり体を動かしてきました。

《11月の主な予定》

- 1日(月) 安全点検日 学校集金引落日
- 4日(木) 授業研究会のため 全校5時間授業
6年 薬物乱用防止教室
- 9日(火) 尿再検査
- 11日(木) 音楽発表会、PTA講演会
- 15日(月) なかよし旬間(～26日)
学校へ行こう週間(～19日)
家族交流ウィーク(～21日)
- 16日(火) なかよし祭り
- 18日(木) 上田城跡公園清掃
学級事務のため5時間授業
- 19日(金) 来入児発達検査のため3時間授業
- 24日(水) 6年 命の学習
- 25日(木) 5年 喫煙防止教室、
学級事務のため5時間授業
- 26日(金) 6年平和学習
- 29日(月) 相談ウィーク(～12/3)
読書旬間(～12/10)

*新型コロナウイルスの感染状況によっては変更もありますのでご了承ください。

【連絡】

○11月11日(木)を音楽発表会としたため、なかよし旬間を一週遅らせて計画しました。なお、11月15日～11月19日までを「学校へ行こう週間」とさせていただきます。詳細については後日連絡いたします。

*裏面に、令和3年度全国学力学習状況調査の報告を載せました。ご覧いただければと思います。

令和3年度 全国学力学習状況調査の結果

本年度に実施された小学校6年生対象の全国学力学習状況調査の結果について報告します。

清明小学校では、「一人ひとりの個性を生かし、多様性を包み込む学級・学校づくり」「学びの主体者として子どもを育てる学びの場づくり」を目標に、学級作りや学習指導に力を入れてきました。授業においては「友との学び合い」を大切にし、互いに支え合いながらペア学習やグループ活動をし、全体での学習で意見を交わす活動の充実に力を入れてきました。

本校は、今年度の全国学力学習状況調査において、国語、算数、それぞれ全体で長野県平均を上回っています。算数においては全国平均と比較してもかなり上回っているという結果でした。領域別に見ると新学習指導要領になり新たに加わった「データの活用」「変化と対応」では特に全国の平均を大きく上回り、「数と計算」「図形」「測定」もすべて上回っているという結果になりました。しかし、国語では全国平均を若干下回ったという結果になりました。領域別に見ると「話すこと・聞くこと」「書く」は上回っていますが、「言葉」「読む」の領域で平均を下回っていることがわかりました。文章を決まった文字数で要約するなど、読む学習で筆者の主張だけでなく文章の構成や展開に注目するなど目的を持って読む工夫や読書量を増やす工夫など改善していくことが必要であるといえます。

学習状況調査で、全国平均よりポイントが高かった主な項目は、

「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」「携帯電話、スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」「学習した内容について、わかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」「これまでに、学校の授業以外で英語を使う機会がありましたか」「新型コロナウイルス感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか」などです。

全国平均よりポイントが低かった主な項目は

「学校で、コンピューターなどのICT機器を、他の友だちと意見を交換したり、調べたりするために使っていますか。」でした。

全国学力学習状況調査から見えることとして、本校は、総合的な学習などで学びのフィールドを学校内外に広げて、様々な体験的学習に取り組む中で、地域とのつながりを深めるとともに、友だちと協力して学習や物事を進め、自分の考えを持ち、発信していくことで自立に向かう姿が見られます。また、新型コロナウイルス感染拡大で休校になった期間も家庭の協力のおかげで学びが途切れず、学力がついていったことがわかります。一方、ICTの使用についてはポイントが低かったのですが、5月の調査以降、学校でのICT教育は急速に充実の方向に向かってきているため、格段に改善されていると思われます。自分の考えを持ち、友との学び合いを重視した学習を今後も一層進め、自分の考えや学習したことを発信していくことができる子どもの育成に努め、学習意欲向上や探求力の向上につなげていきたいと考えています。